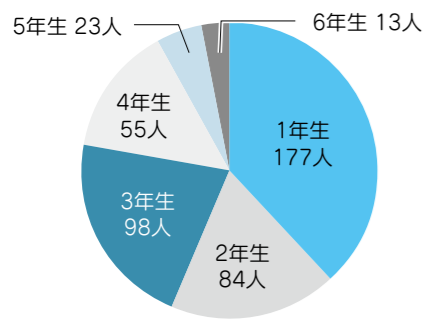
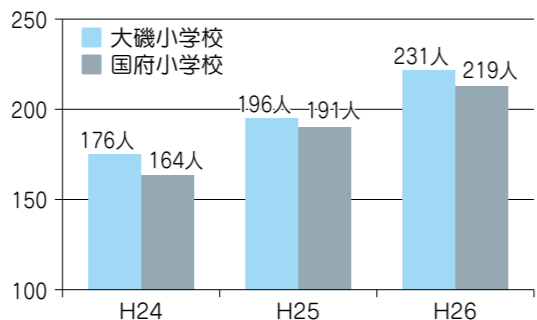


学年ごとの登録児童数(H26年度)



登録児童数の推移



放課後子ども教室の参加者の割合は?
町の放課後子ども教室は平成20年度にスタートしました。登録児童数は年々増え、今では各小学校ともに200人以上の児童が参加登録しています。

Interview **放課後子ども教室を支えるみなさんに聞きました**

我が子の新入学を機に、親子で登録させて頂き、今では毎週のように参加しています。

学年を超えて交流し、運動や工作等を通じて、子ども達の成長を間近で見る事ができます。

何よりも、安心して学びの出来る場を支えてくださる幅広い年代のスタッフの皆さんの熱意に触れることにより、放課後子ども教室が学校や家庭とはまた違った居場所となり、子ども達が身近に感じられる場になっています。



庄子 幸大さん (大磯小学校スタッフ)

ボランティア活動を始めるきっかけは友人からの紹介でした。活動歴は3年目になります。過去の活動体験で得た知識を子ども達と信頼関係を構築しながら、距離感を持って支援できればとの思いで参加しました。



織戸 明さん (国府小学校スタッフ)

今では子ども達の自主的な遊びの中に参加し、共にふれ合うことで相互理解がどんどん深まっていく感じがします。こうして色々な人と接したりすることで子どもたちが考えたり感覚を動かしたりして心と体が成長することを期待しています。

実は、放課後子ども教室事業の立ち上げ時、私は県教育委員会担当課に在籍し、全県説明会で市町村に熱い思いで説明をしていました。

今、現場で子ども達が生き生きと活動する姿を見ることが出来るのは、放課後子ども教室のスタッフの皆さんのおかげです。心から感謝します。

学校だけでは体験できないことができる、そんな素敵な教室になっていくことを期待しています。そして、この教室をもっと多くの人に知ってもらい、学校を含めた地域全体で放課後子ども教室を盛り上げていければと思います。



鈴木 義邦さん (国府小学校校長)

地域のボランティアが活躍!
子どもたちの活動を支援するのは、地域のボランティアスタッフの皆さんです。子どもたちとのふれあいや交流を深めるため、スポーツや工作、昔遊びなど、様々な取り組みを実施しています。

「地域のボランティアスタッフの主な活動」

- 子どもたちの活動の見守り
- 子ども教室の運営の手伝い
- 子どもたちと一緒に遊ぶ

みんな笑顔に! 参加者募集!
放課後子ども教室へようこそ!

平成27年度の放課後子ども教室の参加者を募集します。参加するには、事前登録と保険加入が必要です。(登録は毎年必要です。)

参加を希望する場合は、学校で配布する「登録申込書」に必要事項を記入し、保険料300円を添えて次のとおり申込みしてください。

※「登録申込書」は4月中旬に学校から配布されます。

受付日のご案内

- 大磯小学校
日時 平成27年4月22日(水)15:00～16:30
場所 大磯小学校 体育館
- 国府小学校
日時 平成27年4月23日(木)15:00～16:30
場所 国府小学校 体育館

※現金を取り扱いますので、必ず保護者の方がお越しください。
※駐車場はありません。徒歩か自転車、公共機関をご利用ください。

※受付日にご都合がつかない方は、役場子育て支援課窓口で受付します。

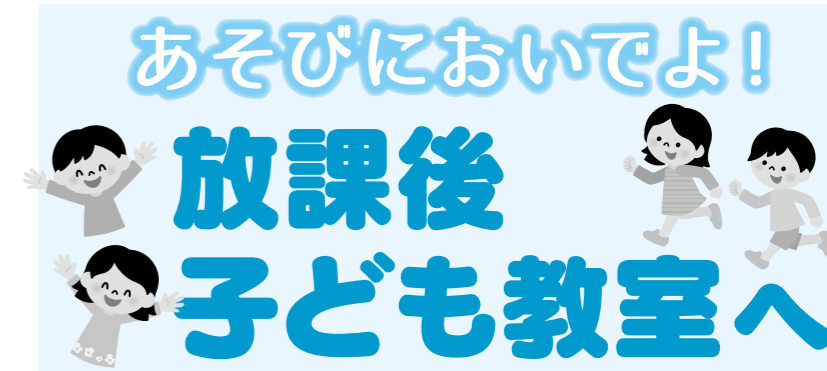
ボランティアスタッフ募集!

各教室では、有償ボランティアとしてお手伝いをしていただけるスタッフを募集しています。

放課後子ども教室で皆さんの経験などを子どもたちのために活かし、楽しいふれあいのひと時を過ごしてみませんか?

参加いただける方は、担当課までご連絡ください。

☎ 子育て支援課 ☎ 内線 306



放課後子ども教室って何?
「放課後子ども教室」は、子どもたちに安全・安心な居場所を設け、異なる学年の子ども同士や地域のボランティアスタッフの皆さんと交流し、様々な取り組みを実施することにより、心豊かな人づくりを推進する事業です。

町では、小学生を対象に、各小学校の放課後の時間を利用して開催しています。



▶ スタッフお手製の竹ぼっくりで遊びを体験



体育館では、ドッジボールや鬼ごっこなどをして過ごすと子どもたちでいっぱいです。身体を動かすことが好きな子どもたちは、学年に関係なく、スタッフの方と毎回楽しく遊んでいます。

バドミントンや縄跳びなども、道具を交替で使いながら、飛んだり跳ねたり一生懸命です。

先日は、スタッフの方が「竹ぼっくり」を作ってきてくれました。昔の遊びを教わる子どもたちと、それを見守るスタッフの笑顔がいつも溢れています。



▲夏のサッカー教室で思い切り体を動かす子どもたち

運動場は一番人気です。子どもたちは暑い日も寒い日も関係なく、元気に飛び出していきます。

サッカーに鉄棒、自由に走り回ったりと、思い切り身体を動かして元気いっぱいです。

スタッフの方も子どもたちにたくさんエネルギーをもらっています。



▲縄跳び何回跳べるかな?

放課後の過ごし方



一方、図書室では宿題や読書をする子どもたちがいます。また、折り紙や工作を教えるスタッフの方と一緒に作業をする子どもたちの顔は真剣です。季節の行事にあわせた工作や簡単な手作りおもちゃ作りなども人気があります。

大事に家に持ち帰って、「両親や兄妹に見せるんだ」とスタッフと話す子どもたちはとても楽しそうです。



▲図書室で読書に没頭したり、宿題を調べる子どもたち

主な活動内容

子どもたちの自由遊びを原則に活動しています。例えば、体育館では、ボール運動、バドミントンや縄跳びなどの運動をします。また、図書室では読書や折り紙などの文化活動も実施しています。

なお、今年も大学と連携して夏休み特別講座を予定していますので、お楽しみに!



▲折り紙遊びで夢中になって作品作り

